



地元で愛されて150年 地域とともに心育む絆プロジェクト



# 立町支援本部 news2022 vol.12

発行日：令和5年1月12日 発行：立町小学校学校支援地域本部 TEL022-222-4078 支援本部携帯 070-1287-8027

新年あけましておめでとうございます ウサギ年 飛躍の年にしたいですね  
今年もどうぞよろしくお願い申し上げます



しらん学級製作「羽子板」

令和5年1月10日(火)まとめの時期になる2学期後半が、スタートしました。

子供たちも、新しい気持ちになって生活をはじめたようです。6年生は卒業まであと47日。一日一日が、思い出の時間になっていきますね。

さて、昨年12月22日(木)に行われた4年生総合的な学習の時間「福祉教育・盲導犬について知ろう」の報告をいたします。

こちらの学習は、例年三者共催の講座に参加する形で、学びをすすめていました。昨年度は「リモート」でしたが、3年振りに、感染対策をとりながら対面での開催になりました。

共催団体のご紹介をいたします。今般の状況を鑑み各団体お一人様だけのご出席をお願いいたしました。ご支援本当にありがとうございました。

- \* 社会を明るくする運動立町地区推進委員会 委員長 ○○○○様
- \* 立町小学校社会学級 委員長 ○○○○様
- \* 立町小学校PTA 会長 ○○○○様

講師に 日本盲導犬協会仙台訓練センターより ○○○○様 PR犬ファロ をお迎えしました。

- ① 訓練センターの紹介
- ② 盲導犬のお仕事の紹介・デモンストレーション



○○○○様  
PR犬 ファロ (メス)

**作中中！の合図**

**ハーネス(背中についている道具)のみ**

盲導犬はペットではありません。

盲導犬ユーザーさんが安全に歩けるようにサポートすることが盲導犬の仕事です。

国から認められたお仕事のできる犬です。全国では848頭います。

**まだまだ知らない人が多いです。**

すべての交通機関・すべての飲食店をはじめ、病院やお店に入れます。

**そここお願いです。**

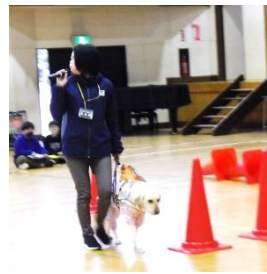
**「盲導犬だから大丈夫！」**と知らない人に一言伝えてください

でも勇気があるなど思ったとき、「あの子は盲導犬だから大丈夫だよ。」とちょっと大きい声で言ってほしいです。



**4つの約束**

- ①犬に声をかけない
- ②さわらない
- ③顔を覗き込まない
- ④物を与えない



盲導犬ユーザーさんと  
盲導犬にできること

- ① 見守ること
- ② 盲導犬ユーザーさんに声をかける

「導犬ユーザーさんこんにちは！」

\* 人と犬が役割を分担する。①曲がり ②段差 ③障害物

指示語は英語で！

(訛りの差をなくすため) 『Go straight』 『Good』

③視覚障害について (スライド使用)

色々な見え方があります

◆ぼやけてみえる



無理・できないと決めつけないで

○工夫すれば  
同じ空間の中で  
活動ができる。

工夫：帽子をかぶる  
：サングラスをかける

◆白くかすんで見える



時間と心に余裕のあるとき  
声をかけてね！

◆中心暗転



見やすい場所は端っこ  
みんなと真逆になる。

事実を想像して考えて見て

- 相手に目を向ける
- 人と違う・ヘンと決めつけない



相手に対する見方がかわる

自然と体を使って工夫して見えるようにしている

◆視野狭窄



さあ体験

- 左手で左目を覆い隠す
- 右目にグーにして
- 先生をさがそう！



視覚障害のある方は特別な人ではありません。

不便を工夫して解決して過ごしています。  
困った時に「力」を借りるのは当たり前です。  
お互いに手伝い合う・助け合うことが大事です。



質問コーナー

◇いい質問ができました。一部紹介します。

問 盲導犬はいつからですか？

答 第2次世界大戦後で視覚障害になった兵士の社会  
復帰として考えられたのがはじまりです。

問 なぜPR犬になったのですか？

答 この子は、ちょっと怖がりなところがあります。  
でも、堂々としたマイペースなところが、PR犬に  
むいています。犬たちの性格をみて決めます。



支援本部より

私たち大人にも、改めて気づきがありました。とても有意義な体験活動でした。ありがとうございました。

1月も様々な活動が予定されています。サポータさんのご協力を得て、「たちまちっ子」を応援していきます！